

令和5年6月16日

地震・火山噴火予知研究協議会  
谷岡 勇市郎 会長

団体名 火山噴火と防災および観光シンポジウム2023  
―草津白根山、御嶽山、箱根山― 実行委員会  
代表者の職・氏名 東京工業大学 教授 小川康雄  
所在地 〒152-8551 東京都目黒区大岡山 2-12-1 S5-13  
東京工業大学南5号館4階404A号室

### 後援名義申請書

下記の事業について、地震・火山噴火予知研究協議会の後援名義を受けたいので、申請します。

#### 記

|                  |  |
|------------------|--|
| 事業名              | 火山噴火と防災および観光シンポジウム2023―草津白根山、御嶽山、箱根山―  |
| 実施日              | 令和5年11月17日（金）～11月18日（土）  |
| 会場               | 草津温泉ホテルヴィレッジ   |
| 事業趣旨又は目的         | 水蒸気噴火の災害対策の機能強化への新しい取り組みを紹介するほか、研究者や行政、観光事業者、住民等と連携し、それぞれの立場から災害時の対応の重要性と防災の必要性の理解を深めること。                    |
| 対象               | 研究者、地域防災と観光振興など行政職員・事業者、一般市民   |
| 入場・参加料金          | なし   |
| 主催・共催            | 主催：シンポジウム実行委員会（以下の5団体による共催）<br>東京工業大学科学技術創成研究院多元レジリエンス研究センター、名古屋大学大学院環境学研究科附属地震火山研究センター、神奈川県温泉地学研究所、富山大学、草津町 |
| 他の後援等（申請中のものも含む） | 日本火山学会、地震火山噴火予知研究協議会、山梨県富士山科学研究所、草津温泉旅館協同組合、環境省信越自然環境事務所   |
| その他参考となる事項       | 別添資料として実施要項（案）を添付  |

連絡先：実行委員会事務局長 寺田暁彦

E-mail: terada@ksvo.titech.ac.jp /TEL: 03-5734-2515

## 火山噴火と防災および観光シンポジウム 2023 - 草津白根山、御嶽山、箱根山 -

2023年6月12日版

## 趣旨 (案) :

国内有数の温泉観光地である草津温泉で、火山噴火と防災、そして観光について考えます。2014年御嶽山や2018年草津本白根山噴火のように、火口周辺が観光地化した火山が突然噴火した場合、たとえそれが小規模でも大きな災害になります。2015年箱根山大涌谷で発生した噴火では、人的被害は避けられたものの、観光客の減少など大きな経済的ダメージを受けました。このような火山現象の推移を、火山観測に基づいて正確に予測することは、現在の火山学の実力では極めて困難です。また、火口周辺の土地利用状況、さらには噴火リスクに対する人々の知識・考え方は、火山によって大きな地域差があります。本シンポジウムでは、火山に関する様々な分野で活躍されている「当事者」を一同に集め、各々の専門的知見を持ち寄ります。近年、小噴火を経験した3つの火山を比較することで、地域ごとに有効な観測方法、情報伝達の課題、そして望ましいあり方を考えます。

## 日時 :

2023年11月17日(金)14時30分~17時30分

2023年11月18日(土)09時~12時30分, 14時~16時30分 (ミニ巡検)

## 場所 :

草津温泉ホテルヴィレッジ, およびオンライン配信。駐車場無料。草津温泉バスターミナルから無料送迎バスを運行<sup>1</sup>。または、徒歩25分程度。自家用車駐車可能。

## 参加方法 :

Google formによる事前申し込み (2023年11月14日締切)<sup>2</sup>。<https://forms.gle/2cS3XfvGy3oY1wHJ8>

## 問合せ : なるべくメールでお願いします

実行委員会事務局長 寺田暁彦 准教授

(東京工業大学多元レジリエンス研究センター火山・地震部門内)

住所 : 〒152-8551 東京都目黒区大岡山 2-12-1 S5-13 東京工業大学南 5 号館 4 階 404A 号室

電話 : 03-5734-2515

FAX : 03-5734-2492

メール : [kazansympo@gmail.com](mailto:kazansympo@gmail.com)

## 主催 :

---

<sup>1</sup> 申し込み状況に従いバス台数を設定。参加申込者に案内する

<sup>2</sup> オンライン参加者には15日に接続先を通知。なお、事前申し込みなしの現地参加者も受け付ける。締切後のオンライン参加希望にも出来る限り対応する。

「火山噴火と防災および観光シンポジウム2023－草津白根山、御嶽山、箱根山－」実行委員会  
(東京工業大学科学技術創成研究院多元レジリエンス研究センター\*、名古屋大学大学院環境学研究  
科附属地震火山研究センター、神奈川県温泉地学研究所、富山大学、草津町)

\*旧・理学院火山流体研究センター

#### 後援 (予定) :

[日本火山学会](#)、[地震火山噴火予知研究協議会](#)、[山梨県富士山科学研究所](#)、[草津温泉旅館協同組合](#)、[環境省信越自然環境事務所](#)

#### スケジュール (案) :

**2023年11月17日 (金) 「小噴火を経験した各火山の最新の研究成果」 座長：萬年・神田**

14時30分<sup>3\*</sup>～17時30分

14:30-14:35 開会挨拶 (東京工業大学・小川康雄) 5分

14:35-14:45 趣旨説明 (東京工業大学・寺田暁彦) 10分

14:45-15:10 箱根山の小噴火 (神奈川県温泉地学研究所・道家涼介) 20分+5分

15:10-15:25 御嶽山の小噴火 (名古屋大学・前田裕太) 20分+5分

15:25-15:50 東京工業大学・神田 径) 20分+5分

15:50-16:00 休憩 10分

16:00-16:25 草津白根山の形成史 (富山大学・石崎泰男) 20分+5分

16:25-16:50 本白根山2018年噴火 (山梨県富士山科学研究所・亀谷伸子) 20分+5分

16:50-17:25 総合討論 (司会 萬年一剛・寺田暁彦)<sup>4</sup> 35分

17:25-17:30 閉会挨拶 (東京工業大学・吉敷祥一センター長) 5分

**2023年11月18日 (土) 「小噴火を経験した各地域の観光・防災」 司会：井出 (商工会婦人部会長)**

09時～12時30分

09:00-09:05 開会挨拶 黒岩信忠 (草津町長) 5分

09:05-09:15 趣旨説明 (東京工業大学・寺田暁彦) 10分

09:15-09:40 草津白根山での取り組み (草津町町長・黒岩信忠) 20分+5分

09:40-10:05 箱根山での取り組み (たむら銀かつ亭・田村洋一) 20分+5分

10:05-10:30 御嶽山での取り組み (木曾町役場・野田智彦) 20分+5分

10:30-10:40 休憩

10:40-11:05 報道機関の取り組み (NHK 社会部記者・津村浩司) 20分+5分

11:05-11:30 情報伝達の課題 (兵庫県立大学・阪本真由美) 20分+5分

11:30-11:45 気象庁による火山情報の特徴 (気象庁・〇〇〇〇) 10分+5分

11:45-12:25 総合討論<sup>5</sup> (司会 寺田暁彦・萬年一剛)

---

<sup>3</sup>軽井沢駅または長野原草津口駅発の13時56分草津温泉バスターミナル着の路線バス、新宿発の14時13分草津温泉バスターミナル着の高速バスがある

<sup>4</sup> 想定するトピック：草津白根減災研究に足りないものは？

<sup>5</sup> 想定するトピックは(1)参考になる取り組みは、(2)課題、(3)住民・研究者・行政が互いに期待すること

12:25-12:30 閉会挨拶 ○○○○（草津町議会議長）

**ミニ巡検<sup>6</sup>「噴火の脅威と温泉（仮題）」（希望者のみ）**

引率：石崎泰男・亀谷伸子・寺田暁彦

14時00分 ホテルヴィレッジ玄関集合，中型バス乗車

14時10分 天狗山（地形）

14時40分 殺生河原（地形，火山ガス，本白根遠望，砂防ダム）

15時20分 静可山観測点（火山観測点）

16時40分 品木ダム（火砕流）

16時30分 草津温泉バスターミナル，またはホテルヴィレッジ解散

以上

---

<sup>6</sup> 昼食を取った後で集合。ホテルヴィレッジ内レストランや売店・等を利用できる。保険料とバス借上費は主催者が負担。  
引率は石崎，亀谷，寺田。講師にもなるべく参加していただき，自由に会話・交流する場を兼ねる

2023年6月16日

## シンポジウムに対する後援の名義使用承諾書

地震・火山噴火予知研究協議会の名義を、下記の条件で使用することを承諾します。

### 記

#### 1. 使用内容

東京工業大学科学技術創成研究院多元レジリエンス研究センター、名古屋大学大学院環境学研究科附属地震火山研究センター、神奈川県温泉地学研究所、富山大学、草津町の5団体の共催により群馬県草津町内草津温泉ホテルビレッジにて、2023年11月17日および18日に開催されるシンポジウム「火山噴火と防災および観光シンポジウム2023－草津白根山、御嶽山、箱根山－」の後援を目的とした当団体の名義使用。

#### 2. 使用名義

地震・火山噴火予知研究協議会

#### 3. 使用者

火山噴火と防災および観光シンポジウム2023－草津白根山、御嶽山、箱根山－  
実行委員会代表 小川康雄  
共催団体：上記の通り。

#### 4. 使用承諾期間

承諾の日から2023年11月18日のシンポジウム終了まで

#### 5. 特約事項

地震・火山噴火予知研究協議会は、当該シンポジウムの開催を後援するものであり、開催準備期間中ならびに開催期間中のトラブルに関する責任を一切負いません。

地震・火山噴火予知研究協議会  
議長 谷岡 勇市郎  
(公印省略)